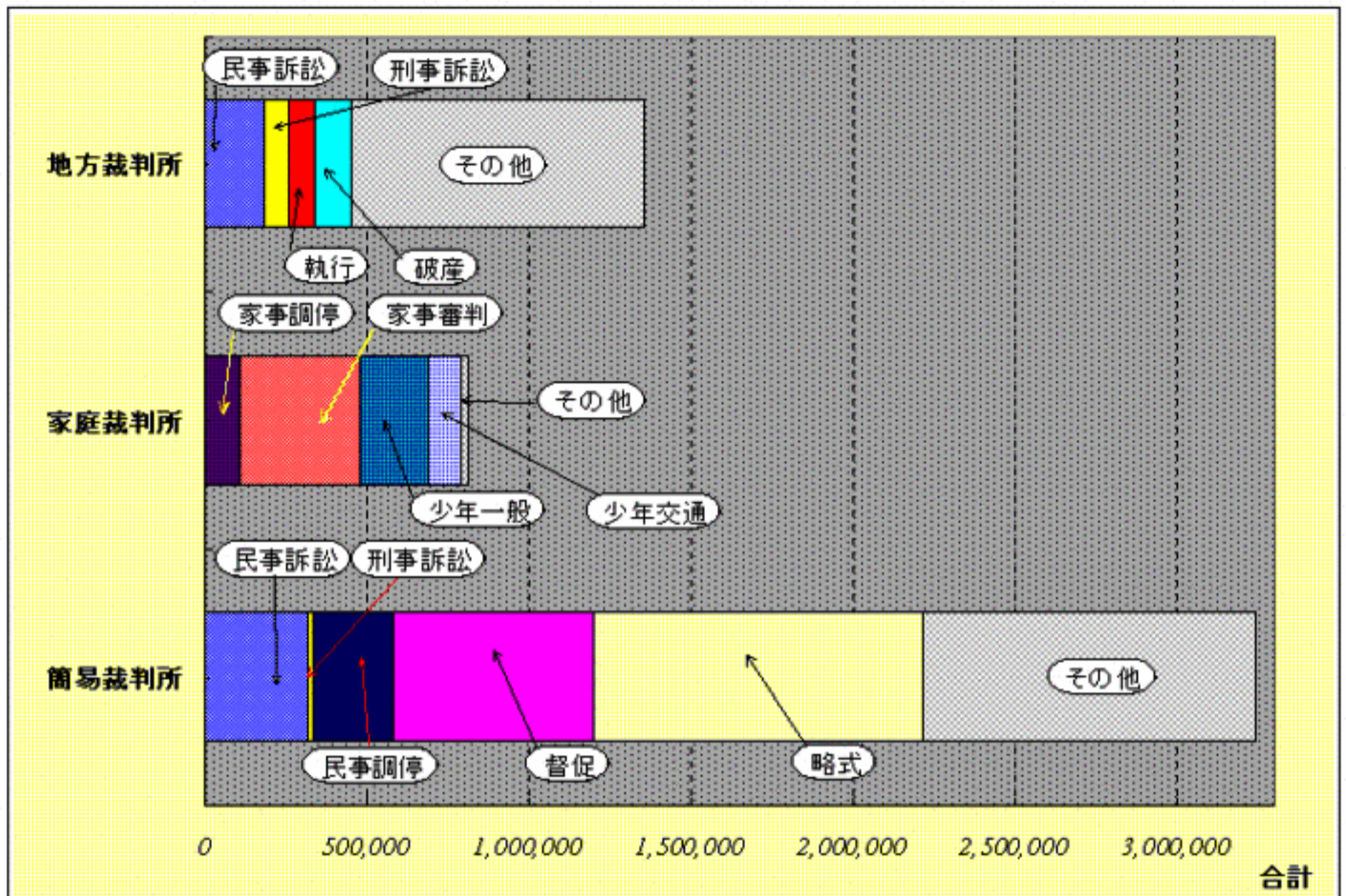
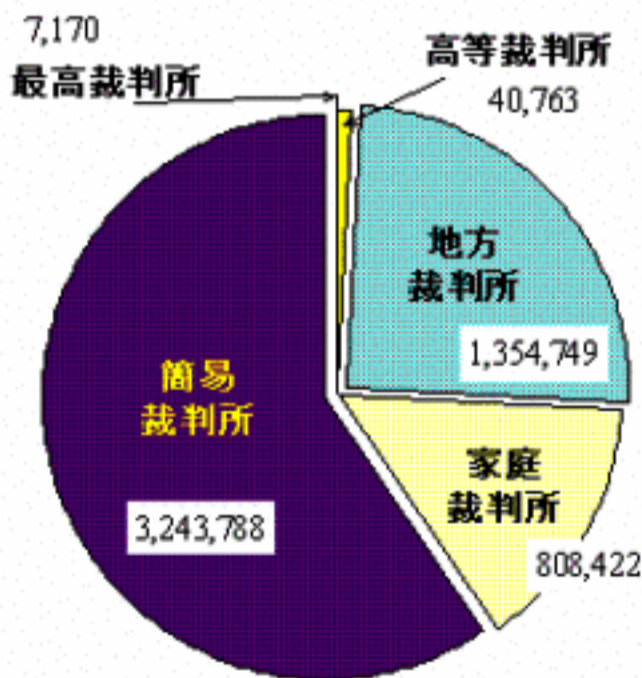


各裁判所における新受事件の状況（平成10年）



○ 全事件に占める各裁判所別
新受件数・人員数の割合



(参考)

最高裁判所	
民事訴訟事件:	3,521件
刑事訴訟事件:	1,643人
高等裁判所	
民事訴訟事件:	20,192件
刑事訴訟事件:	5,670人

○ 地裁・家裁・簡裁への申立件数(民事訴訟・調停・督促)
1,469,053件

(内訳)

・地裁民事訴訟事件	180,177件
・簡裁民事訴訟事件	317,854件
・地裁調停事件	2,119件
・簡裁調停事件	246,702件
・家事調停事件	107,559件
・督促事件	614,642件

○ 主要事件の新受の件数・人員数

民事・家事関係	2,020,205件
刑事・少年関係	1,430,791人

○ その他の件数

家事相談	348,281件
簡裁受付相談(東京地裁管内) 約	16,000件
(大阪地裁管内) 約	4,700件

(参考)

把握している限りでは、法律相談制度の件数は約330万件、ADRの件数は、約36万件である。